

令和2年度 県立錦城高等学校学校評価

(1)教育方針

豊かな人間性や社会性を身に付け、自立して未来に挑戦するための基盤や態度を培うことを通して、将来の地域社会の担い手となる人材の育成をめざす。

(2)教育目標

- ア 「確かな学力の習得」
- イ 「豊かな人間性や社会性の涵養」
- ウ 「社会貢献への意欲の醸成」

(3)学校経営の重点

- ア 基礎基本の定着と自ら学ぶ意欲の育成
- イ 安心・安全な学校づくりの推進
- ウ キャリア教育の推進
- エ 学校の組織力及び教職員の資質能力の向上

領域	目標	重点	具体的方策	評価	成果	次年度への課題		
教科指導	①基礎的・基本的な知識及び技能が定着するよう教科指導に努め、学力テストにおいて8割以上の生徒が向上する。	ア	習熟度別指導や同室複数指導を効果的に活用し、基礎学力の定着を図る。	3.1 B	・学びなおしができる環境で、多くの生徒が授業に集中し、積極的に取り組んでいる。 ・個々の生徒に合わせた指導ができた。	・学年、教科によって、または生徒によって差があるので学年単位や学校として課題や学習会の持ち方などの作戦を練る。 ・特別支援に関する研修を行い、教職員の知識を高める。		
			言語活動の充実に留意して教材開発を行う。	2.5 B-	・ソーシャルディスタンスを取りながら、机の配置を工夫し、グループワークを行うことができた。	・話す、聞く、考える、文字で表現するなど多様な方法で言語活動を捉え、生活体験発表などの機会を有効に活用し、バランスよく言語活動の充実に取り組む。		
	②授業を大切にすることを養い、自ら学ぶ意欲を高める。	ア	全教職員が、授業を大切にするという共通意識をもって授業に臨み、3遅1補の対象となる補習を考查前日から開始し、より効果的な取組とする。	3.2 B	・時間を守る意識を生徒に持たせ、授業の遅刻者を減らすことができた。落ち着いた雰囲気の中で授業が展開され、授業を最初から最後まで受ける態度が身につく、生徒の意識が変わってきている。	・生徒にとって分かりやすい授業の工夫と授業中の生徒指導についての教員研修を実施する。 ・3修生徒の遅刻の対応について検討する。		
ICT教材を活用するなど多様な学習活動を取り入れる。			2.9 B	・休校期間中にClassiの活用を進めた。 ・ICT研修を実施し、授業で活用することで、生徒にわかりやすく視覚的に情報を伝えることができた。	・ICT研修を進め、ICT機器活用の機会を増やすとともに、スキルアップを図る。			
生徒指導	③「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行う。	エ	公開授業・研究授業を組織的にを行い、授業改善に関わる職員研修会を行う。	2.9 B	・すべての教員が研究授業を行い、お互いの授業を見学することができた。また、事後研修も職員全体で取り組んだ。	・公開授業期間を長く設定する。また、研修会の内容について検討し、授業改善につなげていくようにする。 ・日ごろから授業見学に行く。		
			①内面的理解を基盤にした信頼関係構築	イ	あらゆる機会(立ち番、授業、学校行事、面談など)を捉え、工夫を凝らし(名前前で呼ぶなど)コミュニケーションを積極的に図る。目安として一人の教員が1日平均40人の生徒に話しかけることを目標とする。	3.5 B+	・年3回の「1日目安40人」を利用して生徒に積極的に話しかける場面が増え、信頼関係を築くことができた。 ・生徒からの悩みの相談が増え、丁寧に対応することができた。	・継続してコミュニケーションを積極的に図りながらも、距離感を大切にすること。 ・進路指導・生徒指導に繋がる声掛けを心がける。
					②規範意識のある学校生活の創造	イ	喫煙防止、適切な言葉遣い、ゴミのポイ捨て防止、靴の履き替えの4点指導に重点を置く。	3.3 B+
③チームとしての組織的生徒指導体制の構築	エ	情報共有を基にして、生徒指導に関する研修と現場での実践によって経験を積む。	3.4 B+	・定期的な会議・研修により、チームとして取組み、学年会や全体研修において、情報の共有が図られた。	・情報の共有化をさらに効率的に進める。 ・教職員のベクトルを合わせる。			
		④自己肯定感・自己有用感の向上 「錦城高校生活アンケート」において 学校充実度全校生平均70%、自己肯定感自己評価全校生平均6以上(10点満点)、自己有用感自己評価全校生平均6以上(10点満点)を目指す。	ア イ ウ	生徒会行事の企画、実行、評価を工夫するとともに、委員会活動を効果的に活性化させる。	2.5 B-	・各種委員会を新たに設置したことで、生徒の役割・活動の機会が増え、生徒の学校行事等への参加意識が高まった。 ・コロナ禍で文化祭の開催が難しい状況であったが、2部制の文化祭を実施することができた。	・行事が削減・縮小した場合、その代替案を考える等、今年度よりも充実した委員会活動にする。 ・錦城高校生活アンケートを学校行事や委員会活動の前と後に実施し、前後を比較する。	
⑤心身における安全・安心・衛生の確保	イ			コロナウイルス拡散防止のための新しい生活様式を指導する。	3.6 A	・養護教諭を中心として粘り強く指導したことで、生徒の手指消毒、マスク着用、換気が習慣化された。 ・健康チェックシートの有効的な活用ができた。	・今年度の取組を粘り強く継続する。 ・消毒業務のさらなる効率化を図る。	
		キャンパスカウンセラーによる教育相談を充実させる。	3.4 B+	・養護教諭主導のもと教育相談が充実していた。 ・教育相談が生徒の悩み・不安を解消し、一歩を踏み出すきっかけとなった。	・生徒への周知の場面を増やし、気軽に相談しやすい環境づくりを進める。 ・カウンセリング後、情報共有や指導の術を学ぶ研修を企画する。 ・面接場所について検討する。			
進路指導	①計画的な進路指導を行い、進路意識の高揚を図る。	ウ	学年ごとのキャリア教育プランを見直す。	2.1 C+	・学年ごとに創意工夫された取組を展開することができた。 ・キャリアシート、キャリアノートの効果的な活用ができた。 ・進路ガイダンスを実施し、進路について考える場面が設定できた。	・就職、進学の両面において、年間を通じた進路指導や、3年間、4年間を見通した進路指導を計画的、組織的に進める。 ・キャリア教育部と学年との連携を進める。		
			②個々の生徒に適切な指導が行える指導体制を確立し、企業見学100名を目標とする。	エ	進路ガイダンスや進路LHRを適宜行う。部と学年で情報を共有し、共同して指導する。	2.5 B-	・全学年を対象とした企業ガイダンスが実施され、進路について考えるきっかけとなった。 ・特別な支援を要する生徒に対して、個別に対応した進路指導を行うことができた。	・各学年の年間進路指導計画の作成。 ・企業ガイダンスや企業見学を、生徒の進路を切り拓く力の育成に結びつける。
					③キャリア教育の一環として進路指導を推進する。	ウ	キャリアシップ参加者を増やす。「社会の扉」等の教科指導や総合的な探究の授業の指導との関連を図る。	2.2 C+
その他	①高校生心のサポートシステム実践・研究「いじめや不登校を未然に防ぐ実践・研究」を推進する。	イ	CoCoLo34アンケートおよび授業を研修し実践する。	3.1 B	・CoCoLo34アンケートを実施したことにより、各クラスの特徴を知ることができた。また、それに合わせた授業を行い、自分たちに足りない力について考えるきっかけになった。 ・CoCoLo34アンケート結果を、校内研修において活用することができた。	・今年度の取組を継続する。 ・担任だけでなく、学年団全員で授業を実施する。		
			②錦城園の取組を全教職員、全生徒で進める。	エ	体験履修生徒が、錦城園の整備を担当する。	2.4 C+	・少人数ではあったが、生徒が錦城園の整備に取り組んだ。	・体験履修生徒以外の生徒も錦城園にかかわることができるような取組を検討する。
					生徒会、ボランティア同好会、その他の生徒が積極的に錦城園に関わる体制づくりを進める。	1.9 C	・委員会活動の一つとして、錦城園の収穫作業を行い、より多くの生徒が錦城園に関わられた。	・年間計画のもと、学校全体で取り組んでいく体制づくりを進める。 ・年度当初のオリエンテーションや学校HPを活用し、情報発信の充実を図る。
		地域貢献として、子ども食堂へ定期的に食材を提供する。妙見夏祭りでの野菜販売を行う。	2.2 C+	・子ども食堂へ定期的に食材を提供することができた。また、子ども食堂の児童による芋掘り体験を実施した。	・子ども食堂の児童や沢池小学校児童による芋ほり体験などを通して地域貢献を進める。 ・錦城園運営委員会の活性化を図る。			

評価 4=よくできた 3=できた 2=あまりできなかった 1=まったくできなかった
 上段…4段階の平均値
 下段…4段階評価を10段階評価に換算し、A=9以上、B+=8以上、B=7以上、B-=6以上、C+=5以上、C=4以上、C-=3以上、D=3未満とした

関係者評価 … 数年前に比べ、エチケット・マナーの面で錦城高校の評価が上がってきている。様々な取り組みの中で知名度も上げてほしい。先生方は時間をかけて丁寧に生徒と信頼関係を築いている。生徒一人ひとりが自分の長所に気づき、能力を開花・成長させていくように、生徒に寄り添った粘り強い指導を今後も継続してほしい。

生徒 令和2年度兵庫県立錦城高等学校教育活動アンケート 結果

±10以上=↑,↓ ±5以上=↗,↘ ±5未満=→

質問	評価	R2	推移	R1
1 先生の授業はわかりやすい。	① そう思う	30.1%	→	26.4%
	② だいたいそう思う	61.0%	↘	55.7%
	③ あまり思わない	7.5%	↖	13.6%
	④ まったく思わない	1.4%	→	4.3%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	91.1%	↘	82.1%
2 授業の内容は、基礎的・基本的なことが多い。	① そう思う	53.4%	↑	38.3%
	② だいたいそう思う	38.4%	↓	48.9%
	③ あまり思わない	6.8%	→	9.9%
	④ まったく思わない	1.4%	→	2.8%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	91.8%	→	87.2%
3 授業は、緊張感をもって行われている。	① そう思う	5.5%	→	5.0%
	② だいたいそう思う	30.1%	→	27.0%
	③ あまり思わない	45.9%	→	42.6%
	④ まったく思わない	18.5%	↖	25.5%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	35.6%	→	31.9%
4 3遅1補を意識して、遅刻がないように授業に取組めた。	① そう思う	38.4%		
	② だいたいそう思う	29.5%		
	③ あまり思わない	20.5%		
	④ まったく思わない	11.6%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	67.8%		
5 ICT教材（黒板上部に設置されたプロジェクター、パワーポイントなど）を用いた授業は、とてもわかりやすい。	① そう思う	46.6%		
	② だいたいそう思う	39.0%		
	③ あまり思わない	11.6%		
	④ まったく思わない	2.7%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	85.6%		
6 先生は、あいさつなど積極的にコミュニケーションをとってくれる。	① そう思う	50.7%		
	② だいたいそう思う	41.1%		
	③ あまり思わない	5.5%		
	④ まったく思わない	2.7%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	91.8%		
7 マナーやルールを守る大切さについての話や行事が多くあった。	① そう思う	41.1%	↑	23.4%
	② だいたいそう思う	43.2%	↓	58.9%
	③ あまり思わない	13.0%	→	11.3%
	④ まったく思わない	2.7%	→	6.4%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	84.2%	→	82.3%
8 私は、喫煙防止、適切な言葉遣い、ゴミのポイ捨て防止、外靴と上靴の履き替えなどのルールを守ることができた。	① そう思う	79.5%		
	② だいたいそう思う	15.8%		
	③ あまり思わない	2.1%		
	④ まったく思わない	2.7%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	95.2%		
9 私は、体育祭や文化祭に積極的に取り組み、楽しむことができた。	① そう思う	50.7%	↘	43.3%
	② だいたいそう思う	32.2%	↖	40.4%
	③ あまり思わない	9.6%	→	7.1%
	④ まったく思わない	7.5%	→	9.2%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	82.9%	→	83.7%
10 (委員の人のみ回答してください) 私は、学級委員として委員会活動に積極的に取り組むことができた。	① そう思う	42.3%		
	② だいたいそう思う	29.6%		
	③ あまり思わない	14.1%		
	④ まったく思わない	14.1%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	71.8%		
11 私は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための新しい生活様式を意識して学校生活を送った。	① そう思う	58.2%		
	② だいたいそう思う	34.9%		
	③ あまり思わない	5.5%		
	④ まったく思わない	1.4%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	93.2%		
12 (教育相談を受けた人のみ回答してください) キャンパスカウンセラーとの相談は、私にとってとても有意義であった。	① そう思う	38.1%		
	② だいたいそう思う	19.0%		
	③ あまり思わない	33.3%		
	④ まったく思わない	9.5%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	57.1%		
13 進路に関するLHRや、行事、面談が充実している。	① そう思う	37.2%	↘	28.4%
	② だいたいそう思う	46.2%	↖	53.9%
	③ あまり思わない	13.1%	→	14.2%
	④ まったく思わない	3.4%	→	3.5%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	83.4%	→	82.3%
14 私は、錦城高校のキャリアシップについてよく理解している。	① そう思う	20.7%		
	② だいたいそう思う	39.3%		
	③ あまり思わない	30.3%		
	④ まったく思わない	9.7%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	60.0%		
15 私は、錦城園の整備に取り組んだ。	① そう思う	9.2%		
	② だいたいそう思う	16.9%		
	③ あまり思わない	17.6%		
	④ まったく思わない	56.3%		
	①+② そう思う+だいたいそう思う	26.1%		
16 私は、授業や行事、部活動などの学校生活を通して、自分の将来について考えることがあった。	① そう思う	42.8%	↑	27.7%
	② だいたいそう思う	28.3%	↓	41.1%
	③ あまり思わない	23.4%	↘	17.7%
	④ まったく思わない	5.5%	↖	13.5%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	71.0%	→	68.8%
17 先生は、学校での生活や通学路の安全確保に努めている。	① そう思う	47.9%	↘	38.3%
	② だいたいそう思う	41.0%	↖	46.1%
	③ あまり思わない	9.0%	→	9.2%
	④ まったく思わない	2.1%	→	6.4%
	①+② そう思う+だいたいそう思う	88.9%	→	84.4%

保護者 令和2年度兵庫県立錦城高等学校教育活動アンケート 結果

±10以上=↑,↓ ±5以上=↗,↘ ±5未満=→

質 問	評 価	R 2	推移	R 1
1 1年生は2学級のところを3学級にして、少人数制をとっていますが、これについてどう思われますか。	①大変子どものためになる取り組みだと思う。	34.9%	↘	44.1%
	②子どものためになる取り組みだと思う。	52.4%	↗	44.1%
	③あまり子どものためにはならないと思う。	1.6%	→	1.5%
	④全く子どものためにはならないと思う。	0.0%	→	0.0%
	⑤分からない。	11.1%	→	10.3%
	①+②	87.3%	→	88.2%
2 英語や数学は、進みぐあいに応じた少人数（10人～15人）クラスを編成していますが、これについてどう思われますか。	①大変子どものためになる取り組みだと思う。	50.0%	↓	62.7%
	②子どものためになる取り組みだと思う。	48.4%	↑	35.8%
	③あまり子どものためにはならないと思う。	1.6%	→	1.5%
	④全く子どものためにはならないと思う。	0.0%	→	0.0%
	⑤分からない。	0.0%	→	0.0%
	①+②	98.4%	→	98.5%
3 学校生活における喫煙、ゴミのポイ捨ての禁止、スマホの使い方など基本的な生活習慣やルールを守る態度を育てている。	①そう思う。	43.8%	→	42.6%
	②だいたいそう思う。	37.5%	→	38.2%
	③あまり思わない。	10.9%	↘	17.6%
	④全く思わない。	1.6%	→	0.0%
	⑤分からない。	6.3%	→	1.5%
	①+②	81.3%	→	80.9%
4 教職員は、保護者や生徒たちの悩みや相談に親身になって対応していますか。	①十分している。	34.4%	→	38.2%
	②おおむねしている。	48.4%	→	47.1%
	③あまりしていない。	4.7%	↘	10.3%
	④全くしていない。	3.1%	→	0.0%
	⑤分からない。	9.4%	↗	4.4%
	①+②	82.8%	→	85.3%
5 本校では、授業と仕事の両立をめざし、アルバイト情報の提供や特定の事業所への就労指導（キャリアシップ）を積極的に行っていますが、このような取組についてどう思われますか。	①非常によいことだと思う。	59.4%	→	61.2%
	②よいことだと思う。	39.1%	→	37.3%
	③あまりよいことだとは思わない。	0.0%	→	1.5%
	④全くよいことだとは思わない。	1.6%	→	0.0%
	⑤分からない。	0.0%	→	0.0%
	①+②	98.4%	→	98.5%
6 生徒一人一人に応じた適切な進路指導が行われている。	①十分している。	36.5%	↗	30.9%
	②おおむねしている。	41.3%	→	45.6%
	③あまりしていない。	1.6%	↓	11.8%
	④全くしていない。	1.6%	→	1.5%
	⑤分からない。	19.0%	↗	10.3%
	①+②	77.8%	→	76.5%
7 お子さんの教育のことで学校との連絡・連携は十分できましたか。	①十分できた。	20.3%	→	21.2%
	②おおむねできた。	53.1%	→	57.6%
	③あまりできなかった。	17.2%	→	18.2%
	④全くできなかった。	1.6%	→	3.0%
	⑤特にその必要はなかった。	7.8%	↗	0.0%
	①+②	73.4%	↘	78.8%
8 学年通信やホームページなどで学校内の情報を得ていますか。	①十分得ている。	17.2%	→	16.2%
	②おおむね得ている。	54.7%	↘	60.3%
	③あまり得ていない。	17.2%	→	19.1%
	④全く得ていない。	10.9%	↗	4.4%
	⑤分からない。	0.0%	→	0.0%
	①+②	71.9%	→	76.5%